農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する計画

関ケ原町

1 促進計画の区域

別紙地図に記載のとおりとする。

2 促進計画の目標

1. 関ケ原町地域

(1) 現況

本地域は、伊吹山麓の急傾斜地域で稲作経営が行われている。特定農山村地域に 指定されるなど、平野部と比べて生産条件の格差が大きいことから、これを補正す る取組を行うことが必要である。また、高齢化により担い手が不足しているが、本 地域は水質に恵まれ、良質な米や野菜を生産しているが水源を表流水に頼らざるを 得ないため、今後においても農業振興を図るためには、農業用用水路を適切に保全 管理し効率的に利用していく必要がある。

(2) 目標

(1)を踏まえ、本地域では、法第3条第3項第1号及び第2号に掲げる事業を推進するとともに、同項第3号に掲げる事業も併せて行うことを働きかけ、環境負荷の軽減に配慮した農業の生産方法を普及することにより、生物多様性を保存し、多面的機能の発揮の促進を図ることとする。

3 法第6条第2項第1号の区域内においてその実施を推進する多面的機能発揮促進事業 に関する事項

	実施を推進する区域	実施を推進する事業
1	関ケ原町全域	第3条第3項第1号に掲げる事業及び同項第2号及
		び同項第3号に掲げる事業

4 法第6条第2項第1号の区域内において特に重点的に多面的機能発揮促進事業の実施 を推進する区域を定める場合にあっては、その区域

なし。

5 その他促進計画の実施に関し市町村が必要と認める事項